

C-1 指導案

◎本時の学習（第二次中1時）指導案

- (1) 題目 ミニチュアの縮尺を決めよう
- (2) ねらい 複数の縮尺について、それぞれの場合で具体的な長さを算出し、多面的に比較・検討することを通して、ミニチュアを創りやすい縮尺を決定する。
- (3) 評価規準 「比」の学習から類推的に考えて、縮尺や家の部位の長さを求めることができる。（行動観察・発言分析）
- (4) 学習過程

子どもの活動と意識の流れ (学習形態)	□資質・能力と○●◎支援																			
<p>① 思いや願いをもつ (5) (全)</p>  <p>どんな大きさがいいかな？</p> <p>縮尺を決めよう！</p> <p>みんな並べたらカッコいい</p>	<p>○ミニチュア完成した後のことについて考えるよう促す</p> <p>○縮尺を決めないと創れないことを確認する</p>																			
<p>② 課題をつかむ (10) (全・個)</p>  <p>設計図の縮尺は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくのは□分の1 ・私のは△分の1 ・ばらばらだと困る ・きれいな数の方がいい ・小さすぎたら創りにくい 	<p>●等しい比や数直線図をもちいて考えるよう助言する</p>																			
<p>③ 追究する (20) (全・グ)</p> <p>◀ 創りやすい縮尺を決めよう! ▶</p> <p>実際の長さを調べて比べよう!</p> <table border="1" data-bbox="475 1227 1056 1265"> <tr> <td>100分の1</td> <td>50分の1</td> <td>25分の1</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="194 1265 1040 1422"> <tr> <td>敷地幅 (15 m) …</td> <td>15 cm</td> <td>30 cm</td> <td>60 cm</td> </tr> <tr> <td>高さ (6 m) …</td> <td>6 cm</td> <td>12 cm</td> <td>24 cm</td> </tr> <tr> <td>∴</td> <td>∴</td> <td>∴</td> <td>∴</td> </tr> <tr> <td>長さの数は? …</td> <td>そのまま</td> <td>2倍</td> <td>?</td> </tr> </table>	100分の1	50分の1	25分の1	敷地幅 (15 m) …	15 cm	30 cm	60 cm	高さ (6 m) …	6 cm	12 cm	24 cm	∴	∴	∴	∴	長さの数は? …	そのまま	2倍	?	<p>◎複数の縮尺(条件)についてデータを取り、比較・検討する場を設定する</p> <p>●単位の関係を知らせる</p> <p>○データを紹介する際、視覚に訴えて表現するよう示唆する</p> <p>算 一般化してとらえる</p>
100分の1	50分の1	25分の1																		
敷地幅 (15 m) …	15 cm	30 cm	60 cm																	
高さ (6 m) …	6 cm	12 cm	24 cm																	
∴	∴	∴	∴																	
長さの数は? …	そのまま	2倍	?																	
<p>④ 交流する (20) (全)</p> <p>創りやすさも考えないと…</p> <p>大きすぎたら置く場所が…</p> <p>100分の1だと細かくて創れない</p> <p>ランチルームに並べればいい</p> <p>計算は簡単だけど…</p> <p>25分の1は4倍すればいい</p> <p>○分の1の縮尺がよさそうだ</p>	<p>理 多面的に追究・考察する</p> <p>○総合的に判断するよう促す</p>																			
<p>⑤ ふり返る (5) (個)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで、実際の数値を考えることではっきりした ・いろんな観点で考えることが大切だ 	<p>○「追究のしかたはどうかであったか」を観点とするよう示唆する</p>																			